

2月6日の夜間、滋賀県内において、路面凍結が原因とみられる交通死亡事故が相次いで発生しました。降雪時は、道路の状況が刻々と変化し、また、昼間は濡れているだけの路面も、気温の下がる早朝・夜間には凍結している場合があります。

今一度、凍結した路面の危険性を十分認識し、冬用タイヤの装着などの事前準備と安全運転を心がけてください。

◎こんな場所は要注意！

・橋の上

吹きさらしの橋の上は、路面が凍結しやすいので、「スピードは控えめ」にしましょう。

・トンネルの出入り口付近

トンネル内は雪が積もっていないため、スピードが出やすくなります。トンネルの出入り口付近は、凍結しやすいので特に注意しましょう。

・交差点付近

発進・停止が繰り返される交差点付近でも、凍結が起こりやすくなります。「ゆっくり加速」「ゆっくり減速」を心がけましょう。

◎「急」のつく動作をしない！

「急ハンドル」「急ブレーキ」などの急のつく動作は、スリップの原因になり、大変危険です。凍結路面では、決して慌てず、より慎重な運転に努めましょう。

京都府府民環境部

安心・安全まちづくり推進課

TEL:075-414-4367